

2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年11月5日

上場会社名 株式会社デイトナ 上場取引所 東
 コード番号 7228 URL https://www.daytona.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 織田 哲司
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理部長 (氏名) 杉村 靖彦 (TEL) 0538(84)2200
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	9,148	29.9	1,414	73.0	1,468	77.0	1,028	79.9
2020年12月期第3四半期	7,041	8.4	818	37.6	829	38.1	571	40.9

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 1,029百万円(80.5%) 2020年12月期第3四半期 570百万円(40.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	438.89	418.71
2020年12月期第3四半期	243.93	233.80

四半期連結経営成績に関する注記

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	8,267	5,144	61.4
2020年12月期	7,282	4,212	57.0

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 5,072百万円 2020年12月期 4,151百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	-	0.00	-	46.00	46.00
2021年12月期	-	0.00	-	-	-
2021年12月期(予想)	-	-	-	62.00	62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	21.1	1,720	45.0	1,781	48.4	1,146	41.3	489.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年12月期3Q	3,604,600株	2020年12月期	3,604,600株
2021年12月期3Q	1,260,731株	2020年12月期	1,260,672株
2021年12月期3Q	2,343,911株	2020年12月期3Q	2,343,928株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する根拠のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響が色濃く、経済活動においても不安定な状況が続きました。

二輪車業界では、二輪車が「3密」を回避できる趣味として、また公共交通機関に代わる通勤手段としての注目を集め、免許取得者の増加や軽二輪、小型二輪クラスを中心とした車両販売が引き続き好調に推移しました。

当社グループにおいても、業界に追い風が吹く中、引き続き取り扱い商品ジャンルの多くが前年同四半期を上回る販売状況となりました。また、直接訪問等の営業活動の自粛などにより売上高の増加に比べ販管費の増加が少なかったことにより、前年同四半期と比べ売上高、利益ともにすべてのセグメントにおいて順調な推移となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は91億48百万円（前年同四半期比29.9%増）、営業利益は14億14百万円（前年同四半期比73.0%増）、経常利益は14億68百万円（前年同四半期比77.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億28百万円（前年同四半期比79.9%増）となりました。

[国内拠点卸売事業]

㈱デイトナでは、第2四半期に引き続き、ツーリングバッグ、インカム、スマホマウント等のツーリング用品を中心にメンテナンス用品や新型車対応商品など、ほとんどの取り扱いジャンルが伸長しました。㈱ダートフリークでの主軸であるオフロード関連商品販売も伸長した結果、売上高は71億64百万円（前年同四半期比35.6%増）、セグメント利益は12億38百万円（前年同四半期比71.2%増）となりました。

[アジア拠点卸売事業]

アジア拠点卸売事業では、ジャカルタのあるジャワ島を中心に売上が堅調に推移しました。また新型コロナ対策の移動制限が続く中、訪問活動等による新規取引先開拓も徐々に進んでおります。この結果、売上高は1億43百万円（前年同四半期比263.7%増）、セグメント利益は13百万円（前年同四半期はセグメント損失25百万円）となりました。

[小売事業]

㈱ライダーズ・サポート・カンパニーが運営するバイク用品・部品小売店のライコランドFC事業については、昨年10月より1店舗減少して2店舗での運営となっております。8月は降雨による悪天候の日が多く、来店客数減少により売上高が予算、前年を下回りましたが、9月には天候も回復し、3店舗運営であった前年同四半期を上回る好調な販売状況となりました。㈱ダートフリークが運営するオフロード専門店のダートバイクプラス事業においても、実店舗・インターネット販売共に前年同四半期を上回りました。結果、売上高は17億63百万円（前年同四半期比3.7%増）、セグメント利益は1億42百万円（前年同四半期比36.9%増）となりました。

[その他]

その他事業の太陽光発電事業では、第2四半期までの日照時間の影響等による売電収入減少分を取り戻し、加えて、主要な費用となる減価償却費が減少した結果、売上利益ともに前年同四半期を上回りました。

また、リユースWEB事業では、第2四半期に続き中古部品の仕入先の確保に努めた結果、売上高が前年同四半期比で大きく伸長し、利益面での赤字幅を縮小することができました。

この結果、その他事業における売上高は1億97百万円（前年同四半期比61.6%増）、セグメント利益は17百万円（前年同四半期比383.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ20.6%増加し、57億49百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が2億79百万円、たな卸資産が7億23百万円増加したことなどによります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べ0.1%増加し、25億18百万円となりました。これは、無形固定資産が38百万円減少しましたが、投資その他の資産が53百万円増加したことなどによります。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ9億85百万円増加し、82億67百万円となりました。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ6.8%増加し、26億30百万円となりました。これは、短期借入金が1億7百万円増加したことなどによります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べ18.9%減少し、4億91百万円となりました。これは、長期借入金が1億6百万円減少したことなどによります。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ53百万円増加し、31億22百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ22.1%増加し、51億44百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現在までのところ新型コロナウイルス感染症による移動手段の変化やアウトドアでのレジャー志向の高まり等により、予想を超える業績が継続しており、2021年11月4日に「通期業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」を公表いたしました。

期末までの残期間においても市場の需要は引き続き強いものと想定しておりますが、懸念されるリスクとして販売面においては、新型コロナウイルス感染症が再拡大した場合の影響、海外調達商品のロックダウンや部品供給難による製造遅延、二輪車の特性上、降雪や著しい気温低下による購買意欲の低下、利益面では、円安の進行、海外輸送コストの上昇、強い需要に対応するために棚卸資産を積み増しており、需要が急激に減少した場合の在庫評価損の増大等が上げられます。

しかしながら、いずれも不確実性が高く現段階では予測は難しい状況ですので、状況を注視し、必要に応じて業績予想の修正等、速やかにお知らせしてまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,289,955	1,150,124
受取手形及び売掛金	1,021,787	1,301,783
たな卸資産	2,106,730	2,830,110
その他	355,850	475,306
貸倒引当金	△7,383	△8,024
流動資産合計	4,766,940	5,749,300
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	544,868	519,357
土地	863,103	863,532
その他(純額)	440,179	452,717
有形固定資産合計	1,848,151	1,835,607
無形固定資産		
のれん	455,376	406,586
その他	39,205	49,852
無形固定資産合計	494,582	456,439
投資その他の資産		
その他	175,916	229,304
貸倒引当金	△3,338	△3,338
投資その他の資産合計	172,578	225,965
固定資産合計	2,515,311	2,518,012
資産合計	7,282,252	8,267,312

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	421,991	601,033
短期借入金	1,147,001	1,254,340
未払法人税等	278,356	320,134
賞与引当金	52,634	142,833
株主優待引当金	14,885	3,134
その他	548,049	309,149
流動負債合計	2,462,918	2,630,625
固定負債		
長期借入金	556,314	450,275
退職給付に係る負債	1,158	1,359
その他	49,058	40,331
固定負債合計	606,530	491,965
負債合計	3,069,449	3,122,591
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,456	412,456
資本剰余金	483,128	482,743
利益剰余金	3,906,995	4,827,915
自己株式	△628,823	△629,018
株主資本合計	4,173,756	5,094,097
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△22,595	△22,013
その他の包括利益累計額合計	△22,595	△22,013
新株予約権	61,552	72,530
非支配株主持分	88	106
純資産合計	4,212,802	5,144,721
負債純資産合計	7,282,252	8,267,312

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
売上高	7,041,688	9,148,559
売上原価	4,015,525	5,267,527
売上総利益	3,026,162	3,881,032
販売費及び一般管理費	2,208,114	2,466,080
営業利益	818,048	1,414,952
営業外収益		
受取手数料	8,874	8,766
デリバティブ評価益	—	17,848
為替差益	—	14,802
試作品等売却代	6,677	10,271
その他	13,737	12,934
営業外収益合計	29,288	64,623
営業外費用		
支払利息	10,653	8,364
支払手数料	—	2,000
デリバティブ評価損	923	—
為替差損	5,413	—
その他	754	1,202
営業外費用合計	17,744	11,567
経常利益	829,591	1,468,008
特別利益		
固定資産売却益	2,597	664
特別利益合計	2,597	664
特別損失		
損害賠償金	—	524
固定資産除却損	843	1,025
特別損失合計	843	1,549
税金等調整前四半期純利益	831,345	1,467,123
法人税、住民税及び事業税	274,072	495,166
法人税等調整額	△14,408	△56,799
法人税等合計	259,663	438,366
四半期純利益	571,681	1,028,756
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△84	15
親会社株主に帰属する四半期純利益	571,766	1,028,741

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	571,681	1,028,756
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,446	584
その他の包括利益合計	△1,446	584
四半期包括利益	570,234	1,029,341
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	570,325	1,029,323
非支配株主に係る四半期包括利益	△90	17

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年3月24日 定時株主総会	普通株式	56,254	24.0	2019年12月31日	2020年3月25日	利益剰余金

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2021年3月24日 定時株主総会	普通株式	107,820	46.0	2020年12月31日	2021年3月25日	利益剰余金

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内拠点 卸売事業	アジア拠点 卸売事業	小売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,179,695	39,441	1,700,569	6,919,705	121,983	7,041,688	—	7,041,688
セグメント間の内部 売上高又は振替高	102,255	—	83	102,339	—	102,339	△102,339	—
計	5,281,950	39,441	1,700,652	7,022,044	121,983	7,144,028	△102,339	7,041,688
セグメント利益又は損 失(△)	723,814	△25,723	104,222	802,313	3,655	805,968	12,079	818,048

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業及びリユースWEB事業であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額12,079千円には、セグメント間取引消去12,721千円、たな卸資産の調整額△1,046千円、固定資産の調整額404千円等が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内拠点 卸売事業	アジア拠点 卸売事業	小売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,046,146	141,516	1,763,802	8,951,465	197,093	9,148,559	—	9,148,559
セグメント間の内部 売上高又は振替高	118,493	1,941	46	120,481	—	120,481	△120,481	—
計	7,164,640	143,457	1,763,848	9,071,947	197,093	9,269,041	△120,481	9,148,559
セグメント利益又は損 失(△)	1,238,999	13,692	142,697	1,395,389	17,676	1,413,066	1,885	1,414,952

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業及びリユースWEB事業であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額1,885千円には、セグメント間取引消去9,880千円、たな卸資産の調整額△8,444千円、固定資産の調整額449千円等が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。